

児童発達支援 自己評価表

●事業所名: あった中央 annex

●サービス形態: 児童発達支援

●評価実施日: 令和4年 4月 1日

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			集団活動が出来るスペースになっております。	
	② 職員配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる数を配置しております。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			室内はバリアフリーとなっております。また危険な場所にはスポンジガードで配慮しています。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	○			職員全員が目標設定と振り返りに参画しています。	
	⑤ 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的にアンケートを実施し、保護者の意向や満足度を把握しています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページなどで公開しているか	○			ホームページに掲載しております。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者による外部評価は行っておりません。今後検討していきます。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修情報を職員に通知し参加を推奨しております。またそれ以外の職員が参加してきた研修の内容・資料を職員間で共有し現場で活用しています。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			半年に一度アセスメントを行い、保護者様のニーズに基づき支援計画を作成しています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所独自のツールを使用しております。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全員で立案しています。	
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日ごとに内容を変えています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その日ごとに、課題や取り組みを設定しております。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	○			個別活動と集団活動を適宜組み合わせ作成しています。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の朝に支援内容、役割分担を確認しています。	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りをおこない、気付いた点を共有しているか	○			支援終了後に振り返りや気付いた点を共有し、全員が共有できるように記録を残しています。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別支援計画に基づき記録をとるよう徹底しています。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援の見直しの必要性を判断しているか	○			3ヶ月ごとにモニタリングを行ない支援計画の見直しを行なっています。	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○				
	関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加しています。
㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○			保護者様を通して情報共有を行なっています。送迎時の連絡調整は都度確認し適切に行っています。	
㉒ 医療的ケアが必要や子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在医療的ケアを必要とする児童はいません。	
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			他事業所との連携を行っております。	
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		○			必要に応じて行っています。	
㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けられているか		○			専門機関から助言を頂き、研修にも参加しています。	
㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			現段階ではありませんが、今後機会を待ちたいと思います。	
㉗ 自立支援協議会等へ積極的に参加しているか		○			研修や説明会などは極力参加するようにしています。	
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を深めているか		○			送迎時や電話で状況を伝え、共通理解を持っています。	
㉙ 保護者の対応力の向上を計る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			お子様への関わり方について伝えたり、必要に応じて支援を行なっています。	
保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学時、契約時に説明させて頂いております。	
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談時には適切に対応し、助言や支援を行なっています。	
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今後保護者会等の開催を検討しています。	
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご意見を頂いたときは、迅速に対応できるよう努めています。	
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			保護者様専用HPIに活動の内容を発信しています。	
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	○			書庫を用いて厳重に管理しています。	
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや図利用など情報伝達手段を工夫し対応に備えています。	
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域住民を招待出来る取り組みを検討していきます。	
	非常時等の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			一部策定出来ないで、不十分な点を発見し周知していきます。保護者様用ファイルの作成も検討しております。
		㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回、消防署員立ち会ひのもと避難訓練を行なっています。
㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○			職員間で情報を共有し適切な対応を行なっています。	
㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○			身体拘束が必要な児童がない為、個別支援計画に記載していません。留意点や手続きなどについて周知徹底していきます。	
㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○			契約時アレルギーの有無を確認し情報を把握しております。	
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが発生した際には記録を残し、事業所内に保管し共有しています。		